

日程表

ご案内

日程表・プログラム

シンポジウム

パネルディスカッション

ワークショップ

一般演題

会場名	メイン会場 大ホール 1034席	第1会場 第2小ホール 210席	第2会場 かがわ国際会議場 180席	第3会場 61会議室 120席	展示会場 大ホール前ホワイエ
フロア	ホール棟 3F	ホール棟 5F	タワー棟 6F	ホール棟 6F	ホール棟 3F
7:30					
8:00					
9:00					
	9:20～9:30 会長挨拶				
10:00	9:30～12:00 シンポジウム 「胃瘻の果たす役割 ー胃瘻患者の声を聞こうー」 座長：鈴木裕、上野文昭 基調講演：合田文則 特別発言：鈴木博昭	9:30～10:20 一般演題 1 「胃瘻と在宅・チーム医療 1」 座長：今里真、小川哲史	9:30～10:10 一般演題 8 「胃瘻と半固形化」 座長：蜷江治郎、伊藤明彦		
11:00		10:20～11:10 一般演題 2 「胃瘻と在宅・チーム医療 2」 座長：高橋美香子、杉田尚寛	10:10～11:10 一般演題 9 「胃瘻と嚥下・経口摂取」 座長：堀内朗、西山順博		
12:00		11:10～12:00 一般演題 3 「胃瘻と在宅・チーム医療 3」 座長：有本之嗣、荻池昌信	11:10～12:00 一般演題 10 「胃瘻ケア・管理 1」 座長：鷺澤尚宏、日下部俊朗	11:15～12:00 幹事・施設代表者会議	
13:00		12:10～13:10 ランチョンセミナー1 共催：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー	12:10～13:10 ランチョンセミナー2 共催：株式会社大塚製薬工場	12:10～13:10 ランチョンセミナー3 共催：オリンパス株式会社	企業展示
14:00	13:30～15:00 パネルディスカッション 「胃瘻患者における 液体栄養剤の功罪」 座長：西口幸雄、清水敦哉	13:30～14:20 一般演題 4 「胃瘻とQOL 1」 座長：増田勝紀、会田薫子	13:30～14:20 一般演題 11 「胃瘻造設 手技・工夫 1」 座長：前川隆文、村上匡人	13:30～14:30 スポンサードセミナー1 共催：ニュートリー株式会社	
15:00		14:20～15:10 一般演題 5 「胃瘻とQOL 2」 座長：倉敏郎、吉野すみ	14:20～15:10 一般演題 12 「胃瘻造設 手技・工夫 2」 座長：永井祐吾、嶋尾仁	14:30～15:40 一般演題 15 「PTEG」 座長：大石英人、井谷智尚	
16:00	15:10～16:40 ワークショップ 第4回PEGチーム医療委員会企画 「パーキンソン病患者とPEG管理 (薬物・栄養・リハビリ)」 座長：堀内朗、小川滋彦 特別発言：合田文則 指定発言：利光久美子	15:10～15:50 一般演題 6 「胃瘻造設の適応 outcome 1」 座長：加藤隆弘、田中育太	15:10～15:50 一般演題 13 「胃瘻ケア・管理 2」 座長：水田稔、島崎信	15:40～16:40 スポンサードセミナー2 共催：テルモ株式会社	
17:00	閉会挨拶				
18:00					
19:00					

プログラムおよび司会・座長

会場	セッション	時間	プログラム No.	座長・特別発言・指定発言
ホール棟 メイン会場 3F	シンポジウム 「胃瘻の果たす役割 —胃瘻患者の声を聞こう—」	9:30~12:00	S1~S9	座長 鈴木 裕 (PEG ドクターズネットワーク理事長/ 国際医療福祉大学病院) 特別発言 上野 文昭 (PEG・在宅医療研究会 会長/大船中央病院) 鈴木 博昭 (PEG・在宅医療研究会 名誉会長)
	パネルディスカッション 「胃瘻患者における液体栄養剤の功罪」	13:30~15:00	P1~P5	座長 西口 幸雄 (大阪市立総合医療センター) 清水 敦哉 (済生会松阪総合病院)
	ワークショップ 第4回 PEG チーム医療委員会企画 「パーキンソン病患者と PEG 管理 (薬物・栄養・リハビリ)」	15:10~16:40		座長 堀内 朗 (昭和伊南総合病院) 小川 滋彦 (小川医院) 特別発言 合田 文則 (橋本病院、千里リハビリテーション病院) 指定発言 利光久美子 (愛媛大学医学部附属病院)
ホール棟 第1会場 5F	一般演題1「胃瘻と在宅・チーム医療 1」	9:30~10:20	1-1~1-5	座長 今里 真 (独立行政法人国立病院機構新潟病院) 小川 哲史 (高崎総合医療センター)
	一般演題2「胃瘻と在宅・チーム医療 2」	10:20~11:10	2-1~2-5	座長 高橋美香子 (鶴岡協立病院) 杉田 尚寛 (株式会社スパーテル)
	一般演題3「胃瘻と在宅・チーム医療 3」	11:10~12:00	3-1~3-5	座長 有本 之嗣 (須波宗斉会病院) 萩池 昌信 (香川大学危機管理先端教育研究センター)
	ランチョンセミナー1 (共催:ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー)	12:10~13:10		座長 櫻井 洋一 (和洋女子大学大学院)
	一般演題4「胃瘻と QOL 1」	13:30~14:20	4-1~4-5	座長 増田 勝紀 (聖路加国際病院附属クリニック 予防医療センター) 会田 薫子 (東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター)
	一般演題5「胃瘻と QOL 2」	14:20~15:10	5-1~5-5	座長 倉 敏郎 (町立長沼病院) 吉野 すみ (屋島総合病院)
	一般演題6「胃瘻造設の適応 outcome 1」	15:10~15:50	6-1~6-4	座長 加藤 隆弘 (愛生会山科病院) 田中 育太 (高松市市民病院)
ホール棟 第2会場 6F 「かがわ国際会議場」	一般演題7「胃瘻造設の適応 outcome 2」	15:50~16:30	7-1~7-4	座長 妙中 直之 (住友病院) 松本 昌美 (南奈良総合医療センター)
	一般演題8「胃瘻と半固形成化」	9:30~10:10	8-1~8-4	座長 蟹江 治郎 (ふきあげ内科胃腸科クリニック) 伊藤 明彦 (国立病院機構東近江総合医療センター)
	一般演題9「胃瘻と嚥下・経口摂取」	10:10~11:10	9-1~9-6	座長 堀内 朗 (昭和伊南総合病院消化器病センター) 西山 順博 (医療法人西山医院)
	一般演題10「胃瘻ケア・管理 1」	11:10~12:00	10-1~10-5	座長 鷺澤 尚宏 (東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター) 日下部俊朗 (医療法人東札幌病院)
	ランチョンセミナー2 (共催:株式会社大塚製薬工場)	12:10~13:10		座長 小川 滋彦 (医療法人社団小川医院)
	一般演題11「胃瘻造設 手技・工夫 1」	13:30~14:20	11-1~11-5	座長 前川 隆文 (福岡大学筑紫病院) 村上 匡人 (村上記念病院)
	一般演題12「胃瘻造設 手技・工夫 2」	14:20~15:10	12-1~12-5	座長 永井 祐吾 (医療法人マックスシール巽病院) 嶋尾 仁 (国際医療福祉大学塩谷病院)
	一般演題13「胃瘻ケア・管理 2」	15:10~15:50	13-1~13-4	座長 水田 稔 (三豊総合病院) 島崎 信 (国民健康保険 関ヶ原病院)
ホール棟 第3会場 6F	一般演題14「胃瘻ケア・管理 3」	15:50~16:30	14-1~14-4	座長 徳毛 宏則 (JA 広島総合病院) 鮎田 昌貴 (ふなだ外科内科クリニック)
	ランチョンセミナー3 (共催:オリンバス株式会社)	12:10~13:10		座長 鈴木 裕 (国際医療福祉大学)
	スポンサードセミナー1 (共催:ニュートリー株式会社)	13:30~14:30		座長 熊倉 勇美 (医療法人社団 和風会 千里リハビリテーション病院)
	一般演題15「PTEG」	14:30~15:40	15-1~15-7	座長 大石 英人 (村山医療センター) 井谷 智尚 (西神戸医療センター)
	スポンサードセミナー2 (共催:テルモ株式会社)	15:40~16:40		座長 三原 千恵 (医療法人信愛会日比野病院)

ご案内

日程表・プログラム

シンポジウム

パネルディスカッション

ワークショップ

一般演題

ランチョンセミナー 1

第1会場：サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」

「腸内環境からみた経腸栄養の合併症対策 ～プレバイオティクスとプロバイオティクスの活用～」

演者：佐々木雅也（滋賀医科大学医学部附属病院 栄養治療部 病院教授）

座長：櫻井 洋一（和洋女子大学大学院 総合生活研究科 教授／
千葉県済生会習志野病院 外科）

共催：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー

ランチョンセミナー 2

第2会場：サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」

「老いても病んでも地域で暮らし続けるために ～多職種協働で低栄養リスクを減らそう～」

演者：川越 正平（医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所 院長）

座長：小川 滋彦（医療法人社団小川医院 院長）

共催：株式会社大塚製薬工場

ランチョンセミナー 3

第3会場：サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」

「シースキットを用いた Introducer 変法の意義 ～安全、確実な造設手技とは？～」

演者：鷺澤 尚宏（東邦大学 医学部 臨床支援室 教授／
東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター部長、
栄養部部長）

座長：鈴木 裕（国際医療福祉大学 教授／
国際医療福祉大学病院 消化器・乳腺外科部長）

共催：オリンパス株式会社

スポンサードセミナー 1

第3会場：サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」

「高齢者のための嚥下内視鏡検査 Hyodo-Komagane Score の評価基準」

演者：堀内 朗（伊南行政組合 昭和伊南総合病院 内科診療部長
消化器病センター長）

座長：熊倉 勇美（医療法人社団 和風会 千里リハビリテーション病院 顧問）

共催：ニュートリー株式会社

スポンサードセミナー 2

第3会場：サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」

「患者さんに寄り添った栄養管理」 ～本当に大切にすべきは患者さんの QOL の向上～

演者：水野 英彰（医療法人社団悦伝会 目白第二病院 副院長）

座長：三原 千恵（医療法人信愛会 日比野病院 脳ドック室長）

共催：テルモ株式会社

プログラム

メイン会場 (サンポートホール高松 ホール棟 3F 「大ホール」) 9:30 ~ 12:00

シンポジウム「胃瘻の果たす役割—胃瘻患者の声を聞こう—」

座長：鈴木 裕 (PEG ドクターズネットワーク 理事長／国際医療福祉大学病院)
 上野 文昭 (PEG・在宅医療研究会 会長／大船中央病院)
 特別発言：鈴木 博昭 (PEG・在宅医療研究会 名誉会長)

基調講演

S-1 胃瘻の「終末期」のイメージを変える 元気になるための胃瘻

第 21 回 PEG・在宅医療研究会学術集会 会長／

医療法人社団 和風会 橋本病院、千里リハビリテーション病院

合田 文則

患者講演

S-2 私と胃瘻 胃瘻を造設して

池田 謙介 (86 歳 男性)、池田 仁美 (娘)

S-3 私と胃瘻 胃瘻を造設して

仙石 秀也 (48 歳 男性)、仙石 信恵 (妻)

S-4 私にとっての胃瘻

木曾 智子 (33 歳 女性)、木曾 千里 (母)

S-5 胃瘻に巡り合って

斎藤千恵子 (69 歳 女性)、斎藤 晃彦 (夫)

全体討論

S-6 胃瘻の果たす役割—胃瘻患者の声を聞こう—討論にあたって

前衆議院議員 (無所属)

大熊 利昭

S-7 患者さんの幸せの実現をゴールにする PEG の適応—臨床倫理の視点から

東京大学 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座

会田 薫子

S-8 取材現場から見た「胃ろう」

読売新聞社東京本社 医療部

鈴木 敦秋

S-9 胃瘻の果たす役割—胃瘻患者の声を聞こう—討論にあたって

町立長沼病院 院長 / PEG・在宅医療研究会 (HEQ) 倫理委員会委員

倉 敏郎

メイン会場 (サンポートホール高松 ホール棟 3F 「大ホール」) 13:30 ~ 15:00

パネルディスカッション「胃瘻患者における液体栄養剤の功罪」

座長：西口 幸雄（大阪市立総合医療センター）
清水 敦哉（済生会松阪総合病院）

- P-1 液体栄養の功を通して、その適応を厳密に考える
ふきあげ内科胃腸科クリニック 蟹江 治郎
- P-2 半固形化栄養法の優位性を活かすための栄養法選択
留萌市立病院 消化器内科 村松 博士
- P-3 液体栄養剤の功罪—血糖コントロールに対して—
西美濃厚生病院 内科 西脇 伸二
- P-4 胃瘻栄養患者における血清亜鉛、セレン、トランスサイレチン値：
液体栄養剤とミキサー食との比較
長野県立こども病院 外科 高見澤 滋
- P-5 液体栄養剤で生じた消化管合併症に対するアルギン酸含有粘度可変型流動食の臨床経験
悦伝会 目白第二病院 外科 水野 英彰

メイン会場 (サンポートホール高松 ホール棟 3F 「大ホール」) 15:10 ~ 16:40

ワークショップ

第4回 PEG チーム医療委員会企画

「パーキンソン病患者と PEG 管理（薬物・栄養・リハビリ）」

座長：堀内 朗（昭和伊南総合病院）
小川 滋彦（小川医院）
特別発言：合田 文則（橋本病院、千里リハビリテーション病院）

ミニレクチャー：パーキンソン病患者の診断およびマネジメント」

東海大学八王子病院 神経内科 教授 野川 茂

パネリスト：

医師 平良 明彦（津山中央病院 内科）
今里 真（国立病院機構新潟病院、大分健生病院 PEG センター）
内視鏡技師 松本 雄三（亀田総合病院 内視鏡室）
薬剤師 杉田 尚寛（てまり薬局 医薬品情報室）
片岡 聡（田辺中央病院 臨床薬剤部）
看護師 梶西ミチコ（糸島医師会病院 看護部）
管理栄養士 岩川 裕美（龍谷大学 農学部 食品栄養学科）
作業療法士 助金 淳（日比野病院 リハビリテーション科）

指定発言：「地域の取り組み」の立場から

愛媛大学医学部附属病院 栄養部 利光久美子

第1会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」) 9:30～10:20

一般演題1「胃瘻と在宅・チーム医療1」

座長：今里 真 (独立行政法人国立病院機構新潟病院)
小川 哲史 (高崎総合医療センター)

- | | | |
|-----|---|-------|
| 1-1 | PEG 知識の普及啓発活動
JA 広島総合病院 内視鏡センター | 石崎 淳子 |
| 1-2 | 地域支援病院における胃瘻造設の適応と管理における教育支援
一般社団法人 糸島医師会 糸島医師会病院 | 窪 紗千子 |
| 1-3 | 当院における PEG の現状と入院期間短縮のための対策
牧田総合病院 | 徳弘 直紀 |
| 1-4 | 当院 NST における在宅静脈経腸栄養支援チームの活動報告
国立病院機構 高崎総合医療センター NST | 小川 祐介 |
| 1-5 | 在宅にて発生した複数の重症褥瘡に対し経腸栄養管理を行い良好なアウトカムを得た一症例
～地域連携が必要であった症例の退院調整を行って～
大垣中央病院 看護部 NST 専門療法師 | 茨木あづさ |

第1会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」) 10:20～11:10

一般演題2「胃瘻と在宅・チーム医療2」

座長：高橋美香子 (鶴岡協立病院)
杉田 尚寛 (株式会社スパーテル)

- | | | |
|-----|---|-------|
| 2-1 | 患者のために良いことは一番何か、施設との兼ね合いを考える
広島医療生活協同組合 広島共立病院 看護部 | 中尾加代子 |
| 2-2 | 訪問胃瘻交換システムの普及に向けて～安全性・迅速性・簡便性向上の工夫
善衆会病院 外科 | 荻原 博 |
| 2-3 | 無床クリニックにおける訪問栄養士の役割
小川医院 栄養ケアセンター | 小川 滋彦 |
| 2-4 | 沼田利根胃瘻地域連携パス導入後の現状調査
利根中央病院 | 戸丸 悟志 |
| 2-5 | 胃瘻造設後老健施設に入所した高齢者の療養と諸問題について
独立行政法人国立病院機構新潟病院 外科 | 三吉 政道 |

第1会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」) 11:10～12:00

一般演題3「胃瘻と在宅・チーム医療3」

座長：有本 之嗣（須波宗斉会病院）

萩池 昌信（香川大学危機管理先端教育研究センター）

- 3-1 当地域における脳卒中後の栄養摂取経路～どうすれば経口摂取できるようになるのか？～
伊万里有田共立病院 脳神経外科 田中 達也
- 3-2 PEG 導入により在宅生活が現実となった
医療法人社団和風会 橋本病院 回復期リハビリテーション病棟 高城 洋子
- 3-3 PEG の効果 ～在宅復帰、そして食べられる～
医療法人社団和風会 橋本病院 回復期リハビリテーション病棟 藤目 幸代
- 3-4 PEG 造設後血糖コントロールが改善し経口摂取が可能になった気管切開患者の一症例
田辺中央病院 臨床薬剤部 片岡 聡
- 3-5 回復期リハビリテーション病院における胃瘻に関する意識調査
～スタッフへのアンケートから見たもの～
医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院 柏木 祥子

ランチョンセミナー1

第1会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」) 12:10～13:10

「腸内環境からみた経腸栄養の合併症対策

～プレバイオティクスとプロバイオティクスの活用～

滋賀医科大学医学部附属病院 栄養治療部 病院教授

佐々木雅也

座長：櫻井 洋一（和洋女子大学大学院 総合生活研究科 教授／
千葉県済生会習志野病院 外科）

共催：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー

第1会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」) 13:30～14:20

一般演題4「胃瘻とQOL1」

座長：増田 勝紀（聖路加国際病院附属クリニック 予防医療センター）

会田 薫子（東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座）

- 4-1 当院における口腔外科・耳鼻咽喉科領域のPEGの現状
近江八幡市立総合医療センター 消化器内科 堀江 秀樹
- 4-2 食道癌患者の経管栄養導入の際の危機状況へのアプローチを振り返って
国家公務員共催組合連合会 三宿病院 岩永智恵子

- 4-3 食べることから開放されて心身の安定を得た在宅経腸栄養の一例
イオンタウン田崎総合診療クリニック 城本 和明
- 4-4 胃ろう利用者と一緒に、外食を楽しむ
リエゾン笠間診療所顧問 高塚健太郎
- 4-5 胃瘻の功罪？ PEG 患者の家族に問うアンケート
広島共立病院 内視鏡センター 米田かおり

第 1 会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第 2 小ホール」) 14:20 ~ 15:10

一般演題 5「胃瘻と QOL 2」

座長：倉 敏郎 (町立長沼病院)
吉野 すみ (屋島総合病院)

- 5-1 QOL 向上につながる PEG—症例から学べること—
南奈良総合医療センター 消化器内科 堀内 葉月
- 5-2 慢性偽性腸閉塞症に対し PEG-J で腸管減圧を図り在宅療養を継続できている一例
国立病院機構 東近江総合医療センター 消化器内科 伊藤 明彦
- 5-3 終末期患者へスピリチュアルケアを意識し関係性の強化をはかった事例
鶴岡協立病院 内科 高橋美香子
- 5-4 あえて胃瘻併用の生活を選択した脳幹出血の一例
富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 内科 木倉 敏彦
- 5-5 PEG 後の長期生存は幸せか？～先生、18 年ですよ、18 年！～
健和会大手町病院 内科 久田 裕史

第 1 会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第 2 小ホール」) 15:10 ~ 15:50

一般演題 6「胃瘻造設の適応 outcome 1」

座長：加藤 隆弘 (愛生会山科病院)
田中 育太 (高松市民病院)

- 6-1 急性発症の嚥下障害に対する経皮内視鏡的胃瘻造設術の検討
神戸市立医療センター中央市民病院 消化器内科 北本 博規
- 6-2 脊髄性筋萎縮症患者児に対する胃瘻造設術の 1 例
神戸大学医学部附属病院小児外科 會田 洋輔
- 6-3 経口摂取困難な透析患者に対して胃瘻を造設して栄養管理を行った一例
一般財団積善会 十全総合病院 太田 和美
- 6-4 重症心身障害児 (者) における消化管瘻造設症例の検討
社会福祉法人星風会 星風会病院 小児科 草間 龍一

第1会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 「第2小ホール」) 15:50～16:30

一般演題 7「胃瘻造設の適応 outcome 2」

座長：妙中 直之 (住友病院)
松本 昌美 (南奈良総合医療センター)

- | | | |
|-----|--|-------|
| 7-1 | 嚥下内視鏡と胃瘻増設の適応の実態
セコメディック病院 消化器内科、東海大学医学部消化器内科 | 木村 典夫 |
| 7-2 | PEG 後早期死亡例の減少をめざして一当院過去3年間の検討ー
済生会松阪総合病院 内科 | 清水 敦哉 |
| 7-3 | 胃瘻造設法における造設後瘻孔感染リスク：メタ解析
大船中央病院 消化器・IBDセンター | 吉田 篤史 |
| 7-4 | 経皮内視鏡的胃瘻造設術後1000日以上生存例について
森山記念病院 | 本橋 英明 |

第2会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 9:30～10:10

一般演題 8「胃瘻と半固形成化」

座長：蟹江 治郎 (ふきあげ内科胃腸科クリニック)
伊藤 明彦 (国立病院機構東近江総合医療センター)

- | | | |
|-----|--|-------|
| 8-1 | 半固形状流動食カームソリッドの使用実態調査とその有用性に関する検討
大阪大学 国際医工情報センター 栄養デバイス未来医工学共同研究部門 | 井上 善文 |
| 8-2 | 濃厚流動食品が栄養状態改善に寄与した Crohn 病の一例
大船中央病院 消化器・IBDセンター | 原 真太郎 |
| 8-3 | 透析患者の経腸栄養の工夫と考察～さらに元気になるために～
(医) 腎愛会だてクリニック 栄養科 | 大里 寿江 |
| 8-4 | 小児胃瘻栄養患者におけるカテーテルチップ型シリンジを用いた半固形状流動食注入の実際
長野県立こども病院 外科 | 高見 澤滋 |

第2会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 10:10～11:10

一般演題 9「胃瘻と嚥下・経口摂取」

座長：堀内 朗 (昭和伊南総合病院消化器病センター)
西山 順博 (医療法人西山医院)

- | | | |
|-----|--|-------|
| 9-1 | 胃瘻造設後の経口摂取併用例についての検討
大阪南医療センター 外科、大阪南医療センター NST | 前田 恒宏 |
| 9-2 | プロジェクト「R」 | |

医療法人西山医院、社会医療法人誠光会 草津総合病院

西山 順博

9-3 胃瘻に関する意識・実態調査 ～熊本県言語聴覚士会 会員対象～
有明成仁病院 リハビリテーション部

内野 裕介

9-4 経鼻胃管の不適切な咽頭内留置位置を嚥下内視鏡下に修正する
高崎総合医療センター NST

稲川 元明

9-5 経口摂取回復により胃瘻を抜去しえた 10 症例の臨床的因子についての検討
宮の森記念病院 外科・消化器科

真崎 茂法

9-6 当院における胃瘻抜去症例の検討
JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 消化器内科

柳澤 秀之

第 2 会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 11:10 ~ 12:00

一般演題 10「胃瘻ケア・管理 1」

座長：鷲澤 尚宏（東邦大学医療センター大森病院栄養治療センター）
日下部俊朗（医療法人東札幌病院）

10-1 新しい経胃ろうカテーテル内視鏡の画像記録ガジェット
信愛会 日比野病院

佐藤 斉

10-2 PEG・PEG-J による経腸栄養管理により急性期を脱した甲状腺クリーゼの 1 例
宮の森記念病院 外科・消化器科

真崎 茂法

10-3 PEG スコープをどう使いこなすか ～当院での取り組み～
南薩ケアほすびたる

伊東 徹

10-4 胃瘻カテーテル交換時、胃結腸皮膚瘻が判明したものの、瘻孔を温存しえた 1 例
指宿浩然会病院

大重 和典

10-5 バルーン型ボタンカテーテルの長期管理に難渋した 1 例
村上記念病院 内科

村上 匡人

ランチョンセミナー 2

第 2 会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 12:10 ~ 13:10

「老いても病んでも地域で暮らし続けるために～多職種協働で低栄養リスクを減らそう～」

医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所 院長

川越 正平

座長：小川 滋彦（医療法人社団小川医院 院長）
共催：株式会社大塚製薬工場

第2会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 13:30～14:20

一般演題 11 「胃瘻造設 手技・工夫 1」

座長：前川 隆文 (福岡大学筑紫病院)
村上 匡人 (村上記念病院)

- 11-1 腹部大動脈瘤に伴う慢性 DIC 合併症例への PEG の経験
高松市民病院 消化器内科 新居 徹
- 11-2 I 型糖尿病患者の胃瘻造設 ～ 24 時間血糖測定モニタリング～
千里リハビリテーション病院 看護部 菅原 清美
- 11-3 胃の前面を巨大結腸が走行している症例に対しバルーン内視鏡および透視併用下 PEG を
行った一例
士別市立病院 内視鏡センター / PEG センター 佐藤 貴幸
- 11-4 巨大食道裂孔ヘルニア合併例に対する腹腔鏡・内視鏡併用胃瘻造設術
マックスシール巽病院外科 高井惣一郎
- 11-5 腸瘻造設により在宅医療が可能となった巨大食道裂孔ヘルニア合併超高齢患者の一例
南奈良総合医療センター 消化器内科 森安 博人

第2会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 14:20～15:10

一般演題 12 「胃瘻造設 手技・工夫 2」

座長：永井 祐吾 (医療法人マックスシール巽病院)
嶋尾 仁 (国際医療福祉大学塩谷病院)

- 12-1 内視鏡的十二指腸瘻造設術を施行し、栄養状態や QOL の改善を認めた胃切除後症候群の 1 例
島根大学 第2内科、松江生協病院 内科 川島 耕作
- 12-2 当院における経皮的内視鏡的胃瘻造設術の困難症例に対する腹腔鏡補助下経皮的内視鏡的胃
瘻造設術の検討
山梨厚生病院 村上 恭紀
- 12-3 横行結腸が胃の腹側に存在したが、バルン装着大腸内視鏡使用により胃瘻造設術が可能と
なった一例
市立吹田市民病院 消化器内科 井上 信之
- 12-4 吸収糸を用いた埋没法による新しい胃壁固定法
札幌道都病院 外科 西森 英史
- 12-5 瘻孔からの難治性の漏れに対し PEG の再施行を要した一例
大阪市立総合医療センター 消化器外科 田内 潤

第2会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 15:10 ~ 15:50

一般演題 13「胃瘻ケア・管理 2」

座長：水田 稔 (三豊総合病院)
島崎 信 (国民健康保険 関ヶ原病院)

- 13-1 経管投与用の高速簡易懸濁・使い捨て注入バッグ（クイックバッグ）の使用経験
日比野病院 脳ドック室、日比野病院 NST 三原 千恵
- 13-2 PEG-J チューブの汚染・閉塞の予防に酢水は必要か - 微温湯による管理の妥当性 -
静和記念病院 内科 小野 博美
- 13-3 胃瘻の腸瘻化へ変更することで施設療養が可能になった 1 例
一般財団法人積善会 十全総合病院 看護部 水田 史子
- 13-4 栄養投与方法の変更により栄養障害が改善した一症例
市立函館病院 看護局看護科 寺島 一豪

第2会場 (サンポートホール高松 タワー棟 6F 「かがわ国際会議場」) 15:50 ~ 16:30

一般演題 14「胃瘻ケア・管理 3」

座長：徳毛 宏則 (JA 広島総合病院)
鮎田 昌貴 (ふなだ外科内科クリニック)

- 14-1 反復する尿路感染症と一過性頻脈・振戦により経管栄養の再開時期を躊躇した薬物性過敏症
症候群の一例
公立森町病院内科 綾田 穰
- 14-2 難治性空腸皮膚瘻に対してガイドワイヤー誘導下 OTSC システムが有効であった一例
JA 岐阜厚生連 西美濃厚生病院 内科 西脇 伸二
- 14-3 PEG 施行後発症した早期胃がんに対して、瘻孔からの糸付きクリップを用いて ESD を施行
した一例
JA 岐阜厚生連 西美濃厚生病院 内科 西脇 伸二
- 14-4 経胃瘻的に直視内視鏡挿入、パピロトミーナイフにて胆管造影・EST 排石したうえで PEJ
を留置した症例
草津総合病院 島本 和巳

ランチョンセミナー 3

第3会場 (サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」) 12:10～13:10

「シースキットを用いた Introducer 変法の意義 ～安全、確実な造設手技とは?～」

東邦大学 医学部 臨床支援室 教授／

東邦大学医療センター大森病院 栄養治療センター部長、栄養部部長

鷺澤 尚宏

座長：鈴木 裕 (国際医療福祉大学 教授／国際医療福祉大学病院 消化器・乳腺外科部長)

共催：オリンパス株式会社

スポンサードセミナー 1

第3会場 (サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」) 13:30～14:30

「高齢者のための嚥下内視鏡検査 Hyodo-Komagane Score の評価基準」

伊南行政組合 昭和伊南総合病院 内科診療部長 消化器病センター長

堀内 朗

座長：熊倉 勇美 (医療法人社団 和風会 千里リハビリテーション病院 顧問)

共催：ニュートリー株式会社

第3会場 (サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」) 14:30～15:40

一般演題 15 「PTEG」

座長：大石 英人 (村山医療センター)

井谷 智尚 (西神戸医療センター)

15-1 経皮経食道胃管挿入術 (PTEG) 造設法の変遷

村上記念病院 内科、北里大学 消化器内科

村上 匡人

15-2 当院の PTEG 20 例の検討

函館五稜郭病院 臨床検査科

目黒 英二

15-3 経皮経食道胃管挿入術 (PTEG) のルートを応用し経鼻的胆管ドレナージチューブによる減黄を行った一例

北里大学 消化器内科、村上記念病院 内科

村上 匡人

15-4 幽門狭窄を伴う胃癌患者に対して PTEG-J と経口摂取併用による在宅栄養管理が有効であった一例

愛生会山科病院

山田 圭子

15-5 「PTEG を受けるのに 5 年待ちました」という香川県の現状

独立行政法人 国立病院機構 高松医療センター 外科

小田 浩睦

15-6 PTEGを用いた在宅栄養管理と経口摂取訓練により、経口摂取のみの管理に移行できた症例
東京女子医科大学八千代医療センター 栄養管理室 小川 朝希

15-7 胃瘻造設の合併症、結腸誤穿刺の瘻孔閉鎖後に PTEG を造設し、珍しい経過をたどった 1 症例
鶴岡協立病院 内科 高橋美香子

スポンサードセミナー 2

第 3 会場 (サンポートホール高松 ホール棟 6F 「61 会議室」) 15:40 ~ 16:40

「患者さんに寄り添った栄養管理」～本当に大切にすべきは患者さんの QOL の向上～

医療法人社団悦伝会 目白第二病院 副院長 水野 英彰

座長：三原 千恵 (医療法人信愛会 日比野病院 脳ドック室長)

共催：テルモ株式会社
